



2025年3月17日

各位

会社名 株式会社 アピリッツ  
代表者名 代表取締役社長執行役員 CEO 和田 順児  
(コード番号：4174 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役執行役員 CFO 永山 亨  
(TEL 03-6684-5111)

### 剰余金の配当及び株主還元方針の変更に関するお知らせ

当社は、2025年3月17日開催の取締役会において、下記のとおり、2025年1月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当）を行うこと及び株主還元方針を変更することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当社は、会社法第459条第1項各号に基づき、剰余金の配当を取締役会の決議によって行うことができる旨を定款に定めております。

#### 記

#### 1. 剰余金の配当

##### (1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年3月15日発表)	前期実績 (2024年1月期)
基準日	2025年1月31日	同左	2024年1月31日
1株当たり配当金	8円00銭	同左	6円00銭
配当金の総額	32百万円	—	24百万円
効力発生日	2025年4月11日	—	2024年4月11日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

##### (2) 理由

当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置付けております。利益配分にあたっては、経営基盤の確立のための内部留保の充実に配慮し、毎期の業績を反映しつつ、株主資本と収益環境の状況を総合的に勘案して決定する方針です。

2025年1月期の期末配当金につきましては、上記の基本方針に基づき1株につき8円といたしました。なお、中間期において、中間配当金1株につき8円を実施いたしておりますので、当期の年間配当金は1株につき16円となります。また、当事業年度は115百万円の自己株式取得を実施しております。

## 2. 株主還元方針の変更

### (1) 変更の内容（下線は変更箇所）

変更前	変更後
<p>当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置付けております。利益配分にあたっては、経営基盤の確立のための内部留保の充実に配慮し、毎期の業績を反映しつつ、株主資本と収益環境の状況を総合的に勘案して決定する方針です。配当については、安定的かつ業績を反映させた増配の継続を目指すことに加え、資本収益性向上への取り組みの結果として発生した余剰資金を利用して、経営を取り巻く諸環境を踏まえ、機動的に自己株式の取得を行う事も選択肢といたします。配当及び自己株式取得における総還元性向 30%を目標としてまいります。</p>	<p>当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上重要な施策の一つとして位置付けております。利益配分にあたっては、経営基盤の確立のための内部留保の充実に配慮し、毎期の業績を反映しつつ、株主資本と収益環境の状況を総合的に勘案して決定する方針です。配当については、<u>配当性向 30%を目安に決定し、安定的かつ業績を反映させた増配の継続を目指します。</u>また、<u>資本収益性向上への取り組みの結果として発生した余剰資金を利用して、経営を取り巻く諸環境を踏まえ、機動的に自己株式の取得を行う事も選択肢といたします。</u></p>

### (2) 理由

当社は、株主還元の充実に心がけており、財務状況や株価状況を総合的に勘案し、これまでは自己株式の取得を含めて「総還元性向 30%」を目安に株主還元を行う方針としておりました。

今般、株主還元の一層の充実に念頭に、利益還元の目安を「総還元性向 30%」から「配当性向 30%」へ変更することといたしました。自己株式の取得につきましては、業績や資本の状況、株価を含む市場環境等を踏まえ、機動的に実施いたします。

### (3) 変更の時期

2026 年 1 月期より適用いたします。

(ご参考) 配当予想は次のとおりです。

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	合計
配当予想 (2026 年 1 月期)	14 円 00 銭	14 円 00 銭	28 円 00 銭
当期実績 (2025 年 1 月期)	8 円 00 銭	8 円 00 銭	16 円 00 銭
前期実績 (2024 年 1 月期)	6 円 00 銭	6 円 00 銭	12 円 00 銭

以 上